



長崎市立三原小学校



～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～

「笑顔いっぱい！真剣いっぱい！感動いっぱい！の三原っ子」

MIHARA TIMES

令和5年12月07日発行

文責 校長 宮原 友彦

◆ 三原っ子の人権週間です！

12月4日（月）～12月10日（金）は三原っ子の人権週間です。国連人権デーである12月10日の前後に行われることが多いのですが、12月4日にオンライン集会で、子どもたちに次のようなことを話しました。

人権とは

「人が自分らしく生きることが保障されている」権利であり、「安心して、楽しく生活できる」（安心）、「ひとり一人の違いを大切にしてくれる」（自信）、「社会のルールの中で、自由に考え、自由に行動できる」（自由）の3つの権利が保障されて暮らしていける権利のことを言います。

この3つの権利を奪われることを「人権侵害」と言って、「いじめ」や「いじる」、「暴言」、「暴力」などで奪われることが多いのです。

自分の人権を侵害されたら、

- ① いやだと言う（拒否する）。戦う。
- ② 逃げる（避難する）。
- ③ 信頼できる人に相談する（相談する）。

などの方法で、自分の人権を守ることができます。ぜひ行ってください。いろんな人の知恵を集めると、きっとすばらしいアイデアが出てくるはずです。

友達の人権を守るには、

- ① 友だちが失敗しても「大丈夫!」「ドンマイ!」「次はできるよ!」と言って励ます（安心）。
- ② 友だちのよいところをたくさん見つけて伝える（自信）。
- ③ 自分の自由と友だちの自由がぶつかったときは、相談したり、ゆずり合ったりする（自由）。

三原小学校がいじめや差別がない安全・安心で、だれもが楽しいと言える学校にしていきましょう!

この集会を受けて、5日（火）には「なかよい集会」が行われました。



オープニングでは、おひさま・かがやきのみんなのハンドベルの演奏でした。一人一人の持っているベルの音色は違うけど、みんなで力を合わせると、素敵な音色を響かせることができました。



次は、名前は物騒ですが、仲間集めゲームである「猛獣狩りへ行こうよ！」

猛獣の名前の数だけ集まってグループを組みます。人数が増えたり、低・中・高学年が混じらなければいけないなどのルールが加わって難しくなります。

グループの中で自己紹介を行いますが、初めて話したという人が多数いました。



次は「アドジャン」というゲームです。これはグループの中で、みんなが出した指の数を足した数の一の位の番号の話題で自分開示をしていくものです。日頃よく遊んだり、話したりしている友達も意外に知らないことがあるということがわかりました。

三原に吹く風



みはら保育園との交流会



11月29日（木）には、みはら保育園さんを迎えて、「先輩」の1年生が交流会を行いました。入口やトイレにはエスコートするなど、ちゃ〜んと、お兄さん・お姉さんになっていましたよ(^_^) たくさん遊びも用意して、説明も頑張っていました。素敵な紳士・淑女のおもてなしでした！